

尾曲さんは、庄内町の花き生産の技術を学び、新規就農を目指す協力隊員として、庄内町種苗センターを拠点に活動していきます。

ようこそ庄内町へ！ 地域おこし協力隊

新規就農を目指す地域おこし協力隊

おまがり 尾曲 しょう 凌さん (埼玉県さいたま市出身)

Q 地域おこし協力隊に 応募したきっかけは？

協力隊に応募する前の大学生時代に、経営学を専攻していました。卒業研究で観光農園の収入を増やす研究を行ったことをきっかけに、農業経営に興味を持ち、農業を学べる場所を探していました。そこで、庄内町で花の栽培に関する協力隊の募集を知り、目指す将来像とマッチするなと思い、応募したことがきっかけです。

Q 庄内町に来てみて どうですか？

面接はオンラインで行ったため、就任当日に、初めて庄内町を訪れました。余目駅に降り立った時、最初に目に飛び込んだのは「雪の山」で、その量に驚きました。母の実家が秋田県にあるので、似ているなとも思いました。

事前に庄内町のことを調べた時のイメージでは、田んぼ

や畑が一面に広がっているのかなと思っていましたが、買物できる場所が近すぎず遠すぎずまとまっていて、暮らしやすい場所だと思いました。

鳥海山や月山が両方見える景色もきれいだし、温泉があるのもいいですね。それと、立川の第二種苗センターに行ったとき、風車も初めて見ました！知らなかった土地ですが、不安はほとんどなく、目に見える景色が全て新鮮で、これからの暮らしにワクワクしています。

Q どんな活動をして いきたいですか？

まずは基礎的なことを学んで知識をつけることを目標に活動していきたいです。庄内町特産のストックやトルコギキョウはもちろん、自分で花を栽培できるようにになったら、色とりどりのバラの花を作ってみたいと思っています。

栽培だけではなく、収穫した花を使った加工品作りへ

も挑戦を考えています。また、「庄内町は花の町」であることをアピールするため、SNSなどを使って情報発信を行っていきたいです。

Q プライベートで 楽しみたいことは？

せっかく雪国に来たのだから、地元から友人が来た時や、この土地でできた知り合いと一緒に、スキーやスノーボードに挑戦し、雪を楽しみたいです。また、富士山に3回登ったこともあるので、山登りに挑戦してみたいとも思っています。

基礎から学び、庄内町に貢献できるような花作りができるように頑張ります！

